



第19回 Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2023 中四国放射線医療技術フォーラム CSFRT 2023

第31回 公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会
大会長 三輪 光良
第64回 公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会
大会長 小池 正紘

会期 2023年11月18日(土)・19日(日)

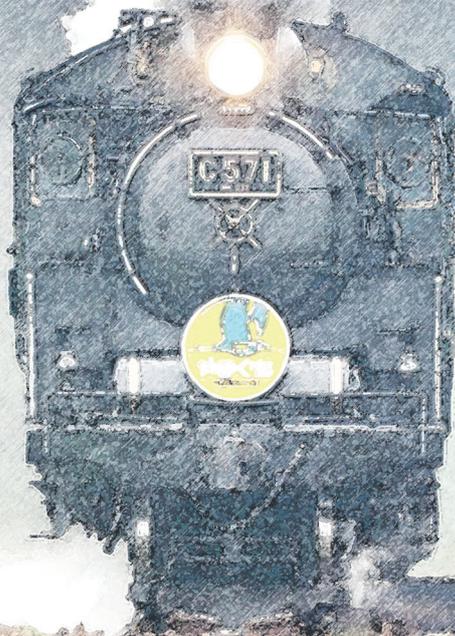
会場 KDDI維新ホール

プログラム抄録集

大会
テーマ

時代を照らす放射線技術

見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。



第19回 中四国放射線医療技術フォーラム



Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2023

CSFRT 2023

第31回 公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会

大会長 三輪 光良

第64回 公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会

大会長 小池 正紘

プログラム抄録集

大会
テーマ

時代を照らす放射線技術

見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

会期 2023年 11月18日(土)・19日(日)

会場 KDDI 維新ホール

〒754-0041 山口市小郡令和一丁目1番1号

TEL : 083-902-6727

後援 一般財団法人 山口観光コンベンション協会

INDEX

ご挨拶	1
役員および実行委員名簿	2
参加者の皆様へ	3
座長および一般演題発表者へのお願い	7
アクセス案内図	10
会場案内図	11
表彰	12
日程表	14
ランチョンセミナー	16
モーニングスイーツセミナー	21
市民公開講座	27
プログラム	31
一般演題抄録	57
会告	97
企業展示	99
企業一覧	100
中四国放射線医療技術フォーラム規約	102

ご 挨拶

第19回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT2023)を山口市産業交流拠点施設 KDDI 維新ホール(山口県山口市令和1丁目1-1)にて2023年(令和5年)11月18日(土)・19日(日)の両日にわたり開催いたします。本大会は、第31回公益社団法人日本診療放射線技師会中四国診療放射線技師学術大会と第64回公益社団法人日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会との合同開催です。

大会のテーマを『時代を照らす放射線技術 見えぬけれどもあるんだよ、見えぬものでもあるんだよ。』といたしました。「見えぬけれどもあるんだよ、見えぬものでもあるんだよ。」は、山口県を代表する童話詩人金子みすゞの「星とたんぽぽ」より有名な一文を引用いたしました。詩の中のこの一文から読み取られる意味や感じられる印象は人それぞれかと思えます。見えない病変を見えるようにするのが我々の画像診断業務の持つ本質としてとられる方もおられるでしょう。一方で、技術進歩によって見えないもの(病変・病態)を間接的に描出する検査手法も多く開発されていることに意味を見出す方もおられるでしょう。もしくは我々の診療業務のちょっとした見えない工夫であったり、日頃スポットが当たらないような、当たり前前の取組みが現在の放射線技術を支えていると考える方もおられるでしょう。

単純な一文ではありますが、読み手によって様々な印象を受けるのではないのでしょうか。多種多様な考えや取り組みに支えられて放射線技術が進化を進めていることは言うまでもなく、それらに触れることで、過去・現在・未来に向かっての放射線技術を見つめ直すきっかけになるような学会となればと願っております。

大会のテーマに準ずる形で、会員による研究成果の発表を中心に、『市民公開講座』『特別講演』『JART 特別企画』『JSRT 特別企画』など会員の皆様にとって興味ある企画を準備しております。また多くの企業様のご協力を得ながら、『ランチョンセミナー』『モーニングスイーツセミナー』等の準備をしております。

企業様の情報提供は、まさに時代を照らす放射線技術をそのものであり、セミナーや機器展示を通じて学びの機会となることを期待しております。

参加登録された方には一部オンデマンド配信も行いますので、もう一度聞きたい講演等もあとで振り返ることができるように考えております。

前回の山口大会(CSFRT2013)は下関市での開催でしたが、今回は山口市での開催としました。山口市も魅力ある街で、湯田温泉、国宝瑠璃光寺五重塔、サビエル記念聖堂などの観光地もあります。郊外に足を延ばせば日本最大級のカルスト台地の秋吉台や秋芳洞、また萩城下町などで楽しむこともできます。皆様方には学会で学ぶとともに山口県の自然や歴史も体感していただければと思っております。

現在、日本中が長かったコロナ渦を抜け出そうとしています。以前のように皆様と直接お会いできる対面開催を企画し、実り多い大会にしたいと考え学会関係者一同で誠意準備をしております。

大会を盛り上げていただくには、皆様方の多くの演題発表と参加登録が必要です。

是非、ご協力宜しくお願い致します。

詳細につきましては随時ホームページを更新してまいりますのでご確認ください。

2023年11月18日・19日、山口で皆様にお会いできるのをお待ちしております。

第31回 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 三輪 光良

第64回 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 小池 正紘

役員および実行委員会 名簿

大会役員

第31回 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会	大会長	三輪 光良
第64回 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会	大会長	小池 正紘
	実行委員長	大平 知之
	副実行委員長	峯重 正紀
	副実行委員長	久富 庄平
	事務局長	中原 佑基
	大会顧問	山内 秀一

実行委員

磯部 雅史	沖本 義則	檀村 紳也	河村 裕介	斎藤 茂治	佐野 裕一
丹羽 英彰	茂刈 正毅	山根 正聡	山野井 健	山本 公志	湯淺 勇紀
渡邊 征二					

当日実行委員

秋貞 幸佑	池田 亮	井本 博和	植木 章子	上原 拓也	大谷 洸介
小田真一郎	鹿島 真之	勝山日菜子	加藤 玲奈	叶屋 苑	河井 健博
河野 拓也	神崎 紀人	神原 学	木村 茂裕	國司 正子	河内理奈子
古味 省宏	堺谷 友紀	佐藤 周作	品川 薫	篠田 啓貴	澄川 哲夫
世良 竜大	田口 絵梨	竹光 政樹	田野原由華	堤 裕昭	鶴岡 梨穂
徳永 昌久	都倉佳代子	富芳 恭行	中谷 真紀	中村 健一	中村 雅宏
中村 優斗	福場 睦裕	藤江 克樹	松本 智美	真野 忍	森田 慎吾
森田 究	山下 雅刀	山本 真由	渡邊美由紀		

参加者の皆様へ

事前参加登録について

- (1) 「オンライン参加登録システム (JJRS)」での参加申し込みが必須になります。
※原則、事前参加登録のみとなります。
- (2) 会員、非会員に関わらず「オンライン参加登録システム (JJRS)」でのクレジット決済による参加申し込みとなりますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。
- (3) 参加申し込み後のキャンセルはできません。ご了承ください。
- (4) 支払い後に参加費の受付表・領収書・参加証等のダウンロードが可能となります。
- (5) 現地参加の場合、オンライン登録システム (JJRS) より発行される受付表を印刷または QR コードを準備し、現地にて受付をお願い致します。

(6) 参加登録

オンライン参加登録 URL : <https://www.jart-jsrt.jp/index.cgi>

オンライン登録システムログイン時は、以下の会員区分に従ってログインをお願いいたします。詳しくはホームページの参加申し込みマニュアルを参照してください。

会員区分	ログイン時
放射線技術学会、放射線技師会	放射線技術学会、技師会の両ログイン情報でログイン
放射線技術学会	放射線技術学会の情報でログイン
放射線技師会	放射線技師会のログイン情報でログイン
非会員	ゲストログイン

(7) 事前参加登録期間

2023年9月1日(金) 12:00～2023年11月12日(日) 23:59まで

(8) 参加登録費

区分	参加費	備考
会 員	¥ 5,000	技師会員もしくは技術学会員
非会員	¥ 8,000	
学 生	無料	

※社会人学生は、会員もしくは非会員として登録ください。

現地参加受付について

(1) 受付場所

KDDI 維新ホール 1F 総合受付

(2) 受付時間

2023年11月18日(土) 8:30～17:30

2023年11月19日(日) 8:30～11:00

(3) 受付

- ・「オンライン登録システム(JJJRS)」より発行される受付票を事前に印刷、もしくはダウンロードして持参してください。
- ・受付後にネームカード、ネームカード入れ、宿泊予定調査表をお渡しいたします。
- ・情報交換会の参加登録をされた方は情報交換会会場で会費の徴収を行います。

(4) 感染症対策

会場でのマスク着用については個人の判断となっております。

会場内に手指消毒用アルコールを準備しておりますので、ご利用ください。

※体調不良(微熱・倦怠感・のどの痛み等)がある場合は、現地参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

ネームカードの着用について

会場内では必ずネームカードを着用してください。

共催セミナー(ランチョンセミナー、モーニングセミナー)について

総合受付周辺にて整理券を配布いたします。数量に限りがある旨、予めご了承ください。

※配布日時：2023年11月18日(土) 8:30～

カウント登録について

日本放射線技術学会のカウント登録については、当日受付完了と同時に登録が完了します。

日本診療放射線技師会のカウント登録については、別途登録が必要になります。会員の方は、会員カードを持参の上、会場内のカウント登録システムをご利用ください。

クロークについて

会場2階第3会場横にクロークを設置いたしますのでご利用ください。

利用時間は、以下の通りです。

2023年11月18日(土) 8:30～17:00

2023年11月19日(日) 8:30～13:00

※貴重品に関してはお預かりできません。

※お預かりは当日限りです。利用時間外の荷物に関して一切責任を負いません。

写真・動画撮影について

本大会期間中に使用される全ての講演および発表スライド等(オンデマンド配信を含む)に関して、カメラ・ビデオ・画面キャプチャ等で撮影することは禁止いたします。

喫煙・飲食について

会場内の喫煙・飲食は所定の場所をお願いいたします。

携帯電話について

携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードにてお願いいたします。

オンデマンド配信について

(1) 視聴方法

本大会ホームページの「Web 視聴ページ」にログインしてください。視聴したい演題の視聴ボタンをクリックし、視聴します。

視聴方法の詳細に関しては、参加登録頂いたメールアドレスに連絡いたします。

(2) 配信期間

2023年12月初旬～2024年1月上旬予定

(3) オンデマンド配信範囲

プログラム	オンデマンド配信
一般演題	○
開会式・表彰式	○
JART 会長講演	○
JSRT 会長講演	○
特別講演	○
JART 特別企画	○
JSRT 特別企画	○
市民公開講座	○
ランチョンセミナー	-
モーニングスイーツセミナー	-

情報交換会について

会場：山口グランドホテル

〒754-0021 山口県山口市小郡黄金町1丁目1-1

日時：2023年11月18日 18時～19時30分

(1) 「情報交換会参加登録」ページにて参加登録を行ってください

※当日、情報交換会会場で会費をお支払いください。

※領収書は参加費と引き換えでお渡しいたします。

情報交換会参加登録ページ URL：

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfzrT5rOtZ9iLY9TzMHRtPXENmmmCudZUz1IprkhDsuWwY0zA/viewform?usp=sf_link



(2) **事前参加登録期間**

2023年9月1日(土) 12:00～2023年11月12日(火) 23:59まで
定員150名程度

(3) **参加費**：6,000円

(4) 会場内ではネームカードを必ず着用してください。

(5) 新型コロナウイルス等の社会情勢によっては、急遽中止となる場合もございます。
ご理解の程、よろしくお願いいたします。

その他

(1) 会場レイアウトや大会ホームページおよびWeb会場に関して、皆様に予告なく、仕様が変更になる場合があります。

(2) この開催形式については、2023年9月時点のものであり、今後の感染症蔓延状況、社会情勢および技術上の仕様により変更になる可能性があります。

(3) 変更になった場合は本大会ホームページ等でお知らせしますのでご了承ください。

座長および一般演題発表者へのお願い

座長へのお願い

- (1) 会場に【座長受付】はありません。直接、担当セッション会場にお越しください。
- (2) 担当セッション開始時刻15分前までには、会場内「次座長席」にご着席ください。
- (3) 座長の紹介は致しませんので、前座長との交代はご自身の判断でお願いいたします。判断が困る場合などがありましたら実行委員各会場責任者にご相談ください。
- (4) 発表者の紹介では、「タイトル」「所属」「氏名」を必ず座長から紹介してください。
- (5) 演者の発表時間(7分)が経過した場合は、発表の途中でもまとめに入るように指導し、持ち時間の厳守を宜しくお願い致します
- (6) 可能なかぎり1演題ずつ「質疑応答」の時間をとってください(3分)。
- (7) 発表者が会場に来られない場合については、次演者へ進めてください
- (8) 質問者には、「所属」と「氏名」を明らかにしてから発言するように進行してください。
- (9) 万一のトラブルの際は、演題の順番の変更などの円滑な進行の対処・ご指示をお願い致します。

一般演題発表者へのお願い

- (1) 会場に「発表データ受付」はありません。事前にアップロードいただいたデータを事務局が発表用 PC にデータ移行いたします。直接、発表セッションにお越しください。
- (2) 当該セッション開始10分前までに、発表セッション会場に入室してお待ちください。
- (3) 発表形式は、PowerPoint による口述発表のみとなります。1演題10分で発表時間7分、質疑応答時間3分となります。
- (4) 発表時は、座長の指示に従ってください。
- (5) 発表用 PC (Windows) は事務局にて会場に用意します(PC 持ち込みはできかねます)。
- (6) 発表用 PC では発表用ツールは使用できません
- (7) 事務局で準備する発表用 PC は OS (Windows11)、PowerPoint (Power Point 2019) を用意します。フォントは OS (Windows11) に標準装備されているものをお使いください。
- (8) スライド発表データに動画などが含まれている場合、動画などのデータがスライドデータ以外の場所に保存されていても、スライド内で動作するかご注意ください。発表会場では PowerPoint の仕様範囲内でのスライド表現となります。
- (9) 万全の体制で準備を行いますが、不足の事態に備え、当日発表データを USB メモリなどで会場に持参していただきますようお願いいたします。

発表用スライドデータの作成について

- (1) ファイル名には演題番号 筆頭演者名を入れてください。
例) 01-099 山口太郎 .pptx
- (2) 発表用スライドは16:9での作成を推奨します。(本大会会場の規模または機器の違いにより文字が小さく表現される場合があります。ご了承ください)
- (3) 学会側の PC 等に一時保存した発表データは学会終了後に責任を持って消去いたします。
- (4) 自身の責任において、公開可能なデータをご登録・ご提出ください。図表などに関しては著作権等に十分にご留意ください。

発表用スライド PDF ファイル(オンデマンド配信用)の作成について

- (1) オンデマンド配信用として会場での発表時の PC 画面の録画および音声情報を合わせた動画を録画致します。また、発表用スライドを PDF に変換したファイルを事前にご提出いただき、動画とともにオンデマンド配信を行います。
- (2) PDF ファイル作成に関しては、スライドデータのみでお願いいたします。
- (3) PDF ファイル変換が困難な場合は事務局までご相談ください。
- (4) PDF ファイル名には演題番号 筆頭演者名を入れてください。
例) 01-099 山口太郎 .pdf

発表スライドおよび発表用スライド PDF ファイルの提出方法について

登録期間： 2023年10月2日 12:00～2023年11月10日(金) 12:00

アップロード URL：

<https://app.box.com/f/04252bb4b61746b38e4e645fcd0b1b49>

なお、操作方法はアップロードマニュアル参照ください。



- (1) 本大会では、発表者の皆様のご発表データは、事前登録が必要となります。
上記 URL より2023年11月10日(金)正午までにご発表データ及び pdf に変換したデータの2種類のアップロードをお願いいたします。
- (2) アップロードしたデータの閲覧は出来ませんのでご注意ください。
アップロードするファイル名は「演題番号 筆頭演者名.ppt(または同.pptx)」としてください。
また、pdf ファイルも同様です(最後の拡張子は.pdf)。
例) 01-099 山口太郎 .pptx 01-099 山口太郎 .pdf
- (3) 一度登録したデータの修正を行った際は、次の通りにファイル名を変更し再度アップロードをお願いいたします。

「演題番号 筆頭演者名_修正1.ppt(または同.pptx)」

例) 01-099 山口太郎_修正1.pptx

※修正データ2回目以降は修正番号を追加してください。

例) 01 - 099 山口太郎_修正 2.pptx

- (4) ご登録いただいたデータはオンデマンド配信を許諾したものとみなします。
- (5) 使用するオンデマンド配信に使用するデータは学会終了後に責任をもって消去いたします。
- (6) 自身の責任において、公開可能なデータをご登録・ご提出ください。図表などに関して著作権等に十分ご注意ください。

共有資料等への配慮(オンデマンド配信)

- (1) 学会でのオンライン発表は自動公衆送信による再送信とみなされるため、他人の著作物の無断使用とならないよう、引用として出展を明確にしてください。
- (2) 特に輸出貿易管理令に抵触する内容の場合などはオンラインの配信は許可されないこともあるので、発表者は十分に注意してください。

本フォーラムでは、上記に起因するトラブルに対しては、一切の責を追わないことにご留意ください。

CSFRT2023における利益相反公開について

- (1) 利益相反関係にある場合は申告をお願いします。
- (2) 共同研究者に企業の方が入っている場合、利益相反有りと申告すること。
- (3) 演題名に企業の装置名や商品名が記載されていないこと。
- (4) 利益相反の公開方法は、口述研究発表スライドの2枚目(1枚目はタイトル、施設名等)にスライドを挿入ください。

アクセス案内図

会場：KDDI 維新ホール

〒754-0041 山口県山口市小郡令和1丁目1-1 TEL083-902-6727
<https://ishinhall.com/>



■ 新幹線でお越しの方

新山口駅下車、北口から直結。
岡山から のぞみ号で約1時間

■ 自動車でお越しの方

中国自動車道小郡JCT経由、山口宇部道路長谷ICから約1分
駐車場は第1～3駐車場 (100円/60分) をご利用ください

■ 飛行機でお越しの方

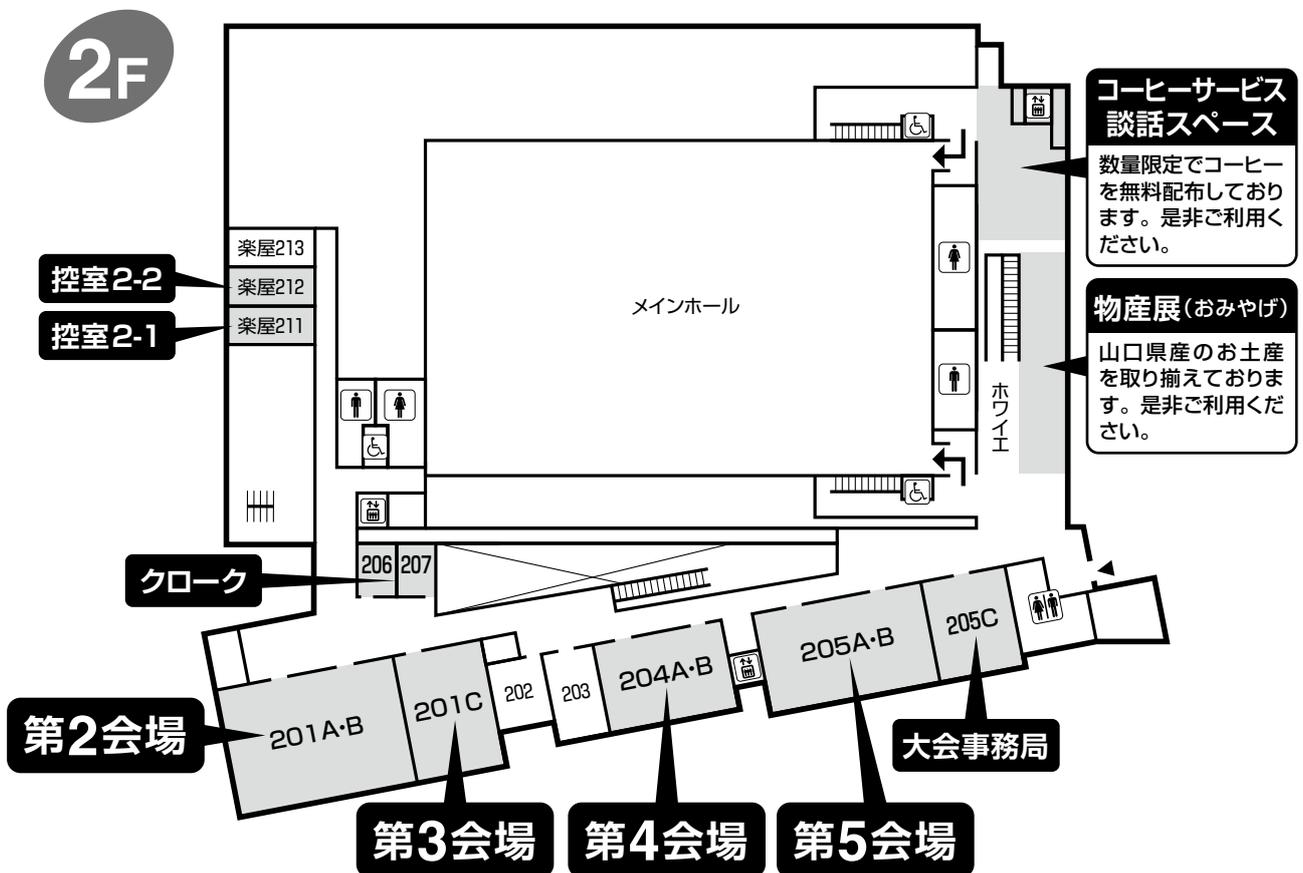
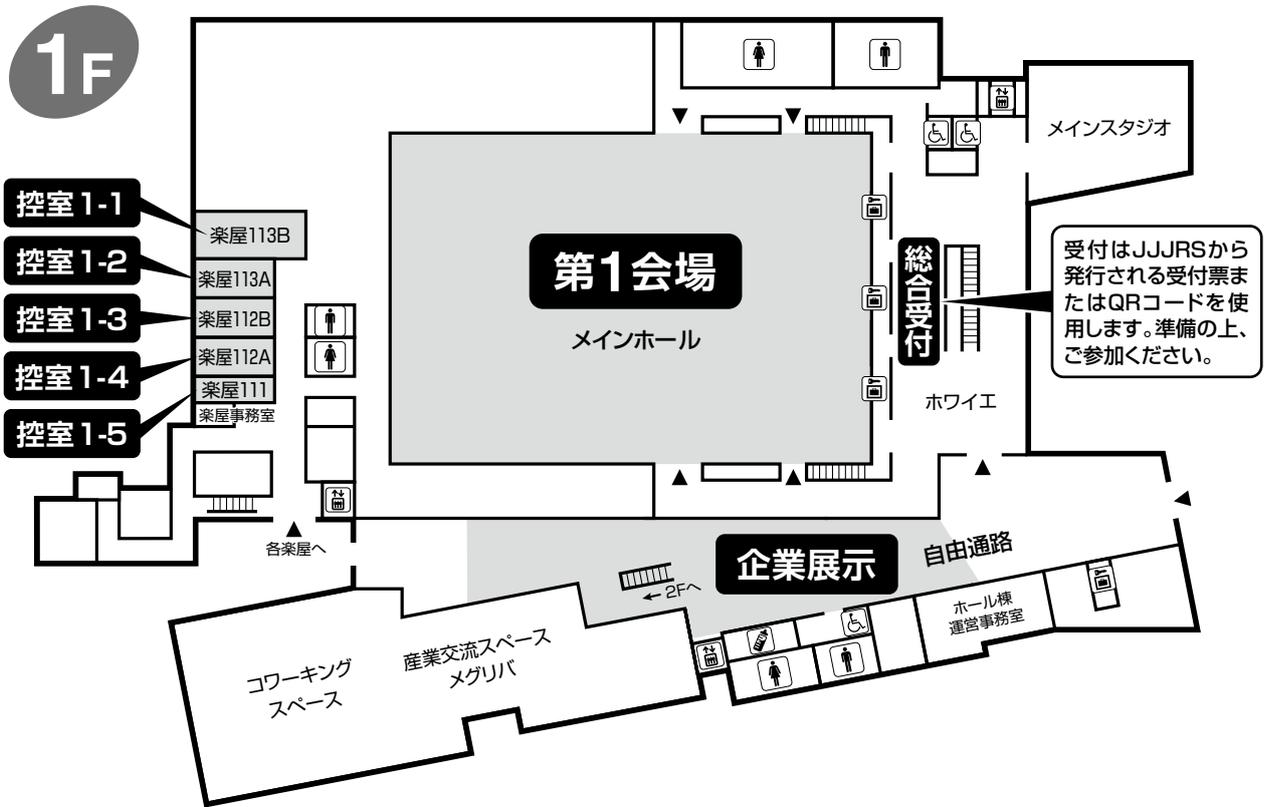
山口宇部空港から直行バスで約30分

詳しくは以下のページをご参照ください

KDDI 維新ホール：<https://ishinhall.com/#access>

会場案内図

KDDI維新ホール





功 勞 賞



石井 里枝
徳島文理大学



笈田 将皇
岡山大学学術研究院



大元 謙二
愛媛大学医学部附属病院

奨 励 賞



井上 智洋
岡山大学病院



岡杖 俊也
広島がん高精度
放射線治療センター



北岡 幹教
香川大学医学部附属病院



高谷 昌泰
社会福祉法人恩賜財団
岡山済生会総合病院

表彰

功 勞 賞



水口 司

公益社団法人 愛媛県診療放射線技師会



茂木 大志

道後温泉病院

特別功勞賞



堀 健司

一般社団法人 山口県診療放射線技師会



本田 弘文

愛媛大学医学部附属病院

奨 励 賞



大平 知之

山口県 CT 研究会
済生会山口総合病院

1日目

11月18日土

KDDI維新ホール

	第1会場 1F メインホール	第2会場 2F 201A・201B	第3会場 2F 201C	第4会場 2F 204A・204B	第5会場 2F 205A・205B	企業展示 1F 自由通路	
9:00	開会宣言 9:00~9:50 Session 1 CT(アーチファクト・再構成) 演題番号 01-001~005 座長: 井上 直 児玉 洋輔	9:00~9:50 Session 4 MR(深層学習) 演題番号 04-016~020 座長: 神岡 尚吾 野中 春輝	9:00~9:50 Session 6 教育・医療安全-1 演題番号 06-026~030 座長: 井上 聖 内海 英人	9:00~9:50 Session 8 血管撮影・IVR 演題番号 08-036~040 座長: 佐伯 一也 徳重 祥也	9:00~9:50 Session 10 放射線治療(IGRT) 演題番号 10-046~050 座長: 津田 信太郎 佐藤 浩之		
10:00	10:00~10:50 Session 2 CT(被ばく) 演題番号 02-006~010 座長: 吉浦 貴也 矢野 朋樹	10:00~10:50 Session 5 MR(拡散) 演題番号 05-021~025 座長: 内田 貴文 吉村 祐樹	10:00~10:50 Session 7 教育・医療安全-2 演題番号 07-031~035 座長: 本田 弘文 蔵永 紀靖	10:00~10:50 Session 9 一般撮影(乳房) 演題番号 09-041~045 座長: 廣田(永見)晶子 高井 薫	10:00~10:50 Session 11 放射線治療(治療計画) 演題番号 11-051~055 座長: 岡村 俊也 熊本 憲悟	10:00 ~ 17:00	
11:00	11:00~11:50 Session 3 CT(低線量) 演題番号 03-011~015 座長: 内野 達朗 上杉 尚行		11:00~11:50 JART 特別企画 災害時の役割と対応 ー医療現場で求められる能力と対応ー 中田 正明 兵庫県災害医療センター 司会: 河野 奈央子 山本 真由	11:00~11:50 JSRT 特別企画 司会: 石井 里枝 石橋 徹	ECR 参加から得られた転機 竹内 和宏 香川大学医学部 附属病院 学んだ教訓と得た洞察: 国際学会の回顧 吉浦 貴也 土谷総合病院	企 業 展 示	
12:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー 1 Open up our Future ~未来へ歩みだすための テクノロジーと可能性~ 両角 政宣 GEヘルスケア・ジャパン(株) 大元 謙二 愛媛大学医学部附属病院 座長: 三輪 光良	12:10~13:00 ランチョンセミナー 2 次世代のMRI・ CT画像診断 小山 佳寛 大阪大学医学部附属病院 野村 恵一 国立がん研究センター東病院 座長: 小池 正紘	12:10~13:00 ランチョンセミナー 3 AIが実現する Workflowの改善 -CT/MRI 井谷 健太 (株)フィリップス・ジャパン 竹元 寿熙 (株)フィリップス・ジャパン 座長: 大平 知之 共催: (株)フィリップス・ジャパン	12:10~13:00 ランチョンセミナー 4 放射線科受付の デジタルトランス フォーメーション(DX) 高橋 博明 (株)島津製作所 中野 大 神戸市立医療センター中央市民病院 座長: 酒井 慎治	12:10~13:00 ランチョンセミナー 5 物理データと臨床画 像からみる Photon Counting CT ー臨床稼働から1年を経てー 井上 智洋 岡山大学病院 座長: 久富 庄平 共催: シーメンスヘルスケア(株)		
13:00	共催: GEヘルスケア・ジャパン(株) 13:10~13:50 開会式・表彰式	共催: キヤノンメディカル システムズ(株) 医療環境の変化と診療放射線技師 上田 克彦 公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長		共催: (株)島津製作所			
14:00	14:00~14:30 JART 会長講演 司会: 木口 雅夫	14:00~15:00 Session 12 CT(心臓) 演題番号 12-056~061 座長: 松本 頼明 北川 真太郎					
15:00	14:30~15:00 JSRT 代表理事講演 司会: 西丸 英治		科学技術が広げる放射線技術の未来 石田 隆行 公益社団法人 日本放射線技術学会 代表理事				
16:00	15:10~16:10 特別講演 時代を照らす画像 診断技術の進歩と ともに: 画像を見 て考えること 伊東 克能 山口大学 司会: 小池 正紘	15:10~16:00 Session 13 CT(画質評価) 演題番号 13-062~066 座長: 中濱 寿太 河野 拓也	15:10~16:00 Session 15 放射線管理 演題番号 15-073~077 座長: 中村 敬子 西山 雄大	15:10~16:00 Session 17 一般撮影・画像工学-1 演題番号 17-084~088 座長: 加藤 雅士 清水 陽一郎	15:10~16:00 Session 19 MR(画質評価-1) 演題番号 19-095~099 座長: 山村 憲一郎 川野 浩司		
17:00		16:10~17:10 Session 14 CT(頭頸部・下肢) 演題番号 14-067~072 座長: 山中 良太 石賀 慎基	16:10~17:10 Session 16 CT(その他) 演題番号 16-078~083 座長: 渡辺 大輝 岡林 宏	16:10~17:10 Session 18 一般撮影・画像工学-2 演題番号 18-089~094 座長: 山田 健二 田丸 隆行	16:10~17:00 Session 20 MR(画質評価-2) 演題番号 20-100~104 座長: 太田 雄大 橋 知宏		

2日目

11月19日

KDDI維新ホール

	第1会場 1F メインホール	第2会場 2F 201A・201B	第3会場 2F 201C	第4会場 2F 204A・204B	第5会場 2F 205A・205B	企業展示 1F自由通路
8:30	Radixactの 導入経験 勝井 邦彰 川崎医科大学	循環器領域向けレポート システムKada-Report における被ばく管理 神藤 真帆 フォトンM&Eソリューションズ(株)	富士フィルムAI開 発の取り組み 谷口 俊介 富士フィルムメディカル(株)	一般撮影における 線量管理とマネジ メント 三宅 啓明 コニカミノルタジャパン(株)	被ばく線量管理システム ～今できること、 そして今後の展望～ 鈴木 善誉 富士フィルム医療 ソリューションズ(株)	
9:00	9:00～9:30 モーニングスイーツ セミナー 1 座長：椎木 健裕 共催：アキュレイ(株)	9:00～9:30 モーニングスイーツ セミナー 2 座長：茂刈 正毅 共催：フォトンM&E ソリューションズ(株)	9:00～9:30 モーニングスイーツ セミナー 3 座長：小池 正紘 共催：富士フィルム メディカル(株)	9:00～9:30 モーニングスイーツ セミナー 4 共催：コニカミノルタ ジャパン(株)	9:00～9:30 モーニングスイーツ セミナー 5 座長：叶屋 苑 共催：富士フィルム医療 ソリューションズ(株)	9:00 ～ 11:00
9:40～	市民公開講座開場					企 業 展 示
10:00	10:00～11:00 市民公開講座 スポーツ診療は複雑? ～カギを握る整形外科 医と診療放射線技師 の連携～ 小笠 博義 秋市民病院 司会：三輪 光良	9:50～10:40 Session 21 CT (デュアルエナジー) 演題番号 21-105～109 座長：福光 亮 安藤 貴弘	9:50～10:40 Session 23 RI-1 演題番号 23-116～120 座長：中本 健太 玉井 義隆	9:50～10:40 Session 25 放射線治療 (乳房・婦人科領域) 演題番号 25-127～131 座長：櫻川 加奈子 江藤 秀俊	9:50～10:40 Session 27 MR (頭頸部領域) 演題番号 27-138～142 座長：宮武 祐士 横手 亮彦	
11:00		10:50～11:50 Session 22 CT (デュアルエナジー・ フotonカウンティング) 演題番号 22-110～115 座長：井手 康裕 上原 拓也	10:50～11:50 Session 24 RI-2 演題番号 24-121～126 座長：浅沼 哲雄 古味 省宏	10:50～11:50 Session 26 放射線治療 (照射技術) 演題番号 26-132～137 座長：伊丹 淳 曾田 卓実	10:50～11:40 Session 28 MR (物理評価) 演題番号 28-143～147 座長：塚野 優 篠田 啓貴	
12:00	12:00～12:20 閉会式					
13:00						

プログラム

学術講演 プログラム

開会式・表彰式 18日(土) 13:10～13:50

第1会場(1F メインホール)

JART 会長講演 18日(土) 14:00～14:30

第1会場(1F メインホール)

司会：公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師会協議会 代表 木口 雅夫

「医療環境の変化と診療放射線技師」

上田 克彦 公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長

JSRT 代表理事講演 18日(土) 14:30～15:00

第1会場(1F メインホール)

司会：公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 支部長 西丸 英治

「科学技術が広げる放射線技術の未来」

石田 隆行 公益社団法人 日本放射線技術学会 代表理事

特別講演 18日(土) 15:10～16:10

第1会場(1F メインホール)

司会：第64回 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 小池 正紘

「時代を照らす画像診断技術の進歩とともに：画像を見て考えること」

伊東 克能 山口大学大学院 医学系研究科 放射線医学講座 教授

JART 特別企画 18日(土) 11:00～11:50

第3会場(2F 201C)

司会：山口県立総合医療センター 河野 奈央子
萩市民病院 山本 真由

「災害時の役割と対応 —医療現場で求められる能力と対応—」

中田 正明 兵庫県災害医療センター

司会：徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科 石井 里枝
医療法人あかね会 土谷総合病院 診療補助部 放射線室 石橋 徹

「ECR 参加から得られた転機」

竹内 和宏 香川大学医学部附属病院 医療技術部

「学んだ教訓と得た洞察：国際学会の回顧」

吉浦 貴之 医療法人あかね会 土谷総合病院 診療補助部

司会：第31回 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 三輪 光良

「スポーツ診療は複雑？
～カギを握る整形外科医と診療放射線技師の連携～」

小笠 博義 萩市民病院 副院長

共催セミナー プログラム

ランチョンセミナー1 18日(土) 12:10~13:00

第1会場(1F メインホール)

共催: GEヘルスケア・ジャパン株式会社

座長: 萩市民病院 三輪 光良

『Open up our Future

～未来へ歩みだすためのテクノロジーと可能性～』

- 1) 「最新CT技術が生み出す中四国エリアからの Clinical Outcome
～最新技術報告も添えて～」

両角 政宣 GEヘルスケア・ジャパン株式会社

- 2) 「CSFRT2022で出会い、実際に使ってみた！
放射線部門のためのDXソリューション」

大元 謙二 愛媛大学医学部附属病院

ランチョンセミナー2 18日(土) 12:10~13:00

第2会場(2F 201A・201B)

共催: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座長: 山口大学医部附属病院 放射線部 小池 正紘

『次世代のMRI・CT画像診断』

- 1) 「MRI画像診断の未来: AI再構成の特徴と可能性」

小山 佳寛 大阪大学医部附属病院 医療技術部 放射線部門

- 2) 「CZT-based PCD-CTの画質特性とポテンシャル」

野村 恵一 国立がん研究センター東病院 医療情報部

ランチョンセミナー3 18日(土) 12:10~13:00

第3会場(2F 201C)

共催: 株式会社フィリップス・ジャパン

座長: 済生会山口総合病院 放射線部 大平 知之

『AIが実現するWorkflowの改善 - CT/MRI』

- 1) 「AI技術による臨床効率化とSpectral Imageの有用性」

井谷 健太 株式会社フィリップス・ジャパン

2)「Deep Learningを応用したMRI最新技術と臨床応用」

竹元 寿熙 株式会社フィリップス・ジャパン

ランチョンセミナー4 18日(土) 12:10～13:00

第4会場(2F 204A・204B)

共催:株式会社島津製作所

座長:神戸市立医療センター西市民病院 酒井 慎治

『放射線科受付のデジタルトランスフォーメーション(DX)』

1)「放射線科向け受付システムのご紹介」

高橋 博明 株式会社島津製作所

2)「放射線科受付におけるDX ～自動受付機導入について～」

中野 大 神戸市立医療センター中央市民病院

ランチョンセミナー5 18日(土) 12:10～13:00

第5会場(2F 205A・205B)

共催:シーメンスヘルスケア株式会社

座長:山口大学医学部附属病院 放射線部 副診療放射線技師長 久富 庄平

「物理データと臨床画像からみる Photon Counting CT —臨床稼働から1年を経て—」

井上 智洋 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門

モーニングスイーツセミナー1 19日(日) 9:00~9:30

第1会場(1F メインホール)

共催:アキュレイ株式会社

座長:山口大学医学部附属病院 放射線治療部 講師 椎木 健裕

「Radixact の導入経験」

勝井 邦彰 川崎医科大学 放射線腫瘍学 主任教授

モーニングスイーツセミナー2 19日(日) 9:00~9:30

第2会場(2F 201A・201B)

共催:フォトロン M & E ソリューションズ株式会社

座長:萩市民病院 画像情報管理科 茂刈 正毅

「循環器領域向けレポーティングシステム Kada-Report における被ばく管理」

神藤 真帆 フォトロン M&E ソリューションズ株式会社
マーケティング部 アプリケーショングループ

モーニングスイーツセミナー3 19日(日) 9:00~9:30

第3会場(2F 201C)

共催:富士フイルムメディカル株式会社

座長:山口大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技師長 小池 正紘

「富士フイルム AI 開発の取り組み」

谷口 俊介 富士フイルムメディカル株式会社 中国支社 IT ソリューションセンター

モーニングスイーツセミナー4 19日(日) 9:00~9:30

第4会場(2F 204A・204B)

共催:コニカミノルタジャパン株式会社

「一般撮影における線量管理とマネジメント」

三宅 啓明 コニカミノルタジャパン株式会社
ヘルスケアカンパニー中四国支社 営業推進グループ

モーニングスイーツセミナー5 19日(日) 9:00~9:30

第5会場(2F 205A・205B)

共催:富士フイルム医療ソリューションズ株式会社

座長:山口大学医学部附属病院 放射線部 叶屋 苑

「被ばく線量管理システム ~今できること、そして今後の展望~」

鏑木 善誉 富士フイルム医療ソリューションズ株式会社
技術開発本部 第一技術部 製品 企画課

一般演題 プログラム

11月18日(土)

Session 1 9:00~9:50

第1会場(1F メインホール)

[CT (アーチファクト・再構成)]

座長: 井上 直(徳島大学病院)

兄玉 洋輔(下関市立市民病院)

01-001 金属アーチファクト低減ソフト使用における非金属断面の画質評価

○上田 雅大(ウエタ マサヒロ)、赤川 拓也、福井 義治

徳島赤十字病院

01-002 挙上困難な患者の上肢アーチファクト低減に関する基礎的検討

○田邊 哲大(タナベ テツヒロ)、田後 裕基、岩田 綾子、清水 紀章、増田 大

労働者健康安全機構 山陰労災病院

01-003 非剛体サブトラクション CT において腕下ろし体位が造影効果に与える影響: 軌道同期の有無で変化はあるか?

○棟居 浩尚(ムネスエ ヒロヒサ)、大迎 奈優、矢野 準喜、村上 智洋、稲田 智

県立広島病院 放射線診断科

01-004 DECT の DLIR を用いたビームハードニング補正に関する基礎的検討

○尾下 裕弥(オシタ ユウヤ)、西山 徳深、中川 潤一、寺見 佳祐

岡山済生会総合病院 放射線技術科

01-005 Deep Learning Reconstruction (DLR) を用いた腹部 CT における撮影線量と DLR 強度の検討

○片山 智哉(カタヤマ トモヤ)¹⁾、田淵 昭彦¹⁾、杉岡 崇¹⁾、中川 潤一²⁾

1)川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部、2)岡山済生会総合病院 画像診断科

Session 2 10:00~10:50

第1会場(1F メインホール)

[CT (被ばく)]

座長: 吉浦 貴之(医療法人あかね会土谷総合病院)

矢野 朋樹(徳島赤十字病院)

02-006 複数の X 線 CT 装置における CTDI vol の実測値と表示値の違い

○山口 雄貴(ヤマグチ ユウキ)、山本 浩之、伊藤 修、庄野 優世

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

02-007 体幹部 CT 検査における Size Specific Dose Estimate を用いた入射表面線量の推定

○中馬 愛希子(チュウマン アキコ)、竹上 和希、竹光 政樹、佐藤 周作、川波 楓人、上原 拓也

山口大学医学部附属病院 放射線部

02-008 CT-AEC 使用時における小児胸部 CT 検査での両腕挙上時と下垂時の被ばく線量の比較

○古田 美晴(フルタ ミハル)¹⁾、吉田 理人²⁾、芹ヶ野 由梨¹⁾、奥 貴行²⁾、天野 貴司¹⁾、竹井 泰孝¹⁾、舛田 隆則¹⁾

1)川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科、2)特定医療法人あかね会 土谷総合病院

02-009 頭部 CT 検査における寝台の高さが水晶体の被ばく線量に与える影響

○久富 庄平(クドミ ショウヘイ)、上原 拓也、竹上 和希
山口大学医学部附属病院 放射線部

02-010 臓器の感受性を考慮した被ばく低減機構におけるヘリカルピッチが画質に与える影響について

○久富 庄平(クドミ ショウヘイ)、上原 拓也、佐藤 周作、竹上 和希、竹光 政樹
山口大学医学部附属病院 放射線部

Session 3 11:00~11:50

第1会場(1F メインホール)

[CT (低線量)]

座長：内野 達朗(済生会呉病院)
上杉 尚行(関門医療センター)

03-011 胸腹骨盤部撮影における、被ばく低減を目的とした Sn フィルタ技術の有用性の検討

○矢野 朋樹(ヤノ トモキ)
徳島赤十字病院 放射線科部

03-012 低線量胸部 CT 検査における銀フィルタを付加した線質の有用性

○森岡 翔(モリオカ カケル)¹⁾、竹上 和希¹⁾、西本 司²⁾、竹光 政樹¹⁾、東 克弥²⁾、松村 知典²⁾
1) 山口大学医学部附属病院 放射線部、2) JCHO 徳山中央病院

03-013 低線量肺がん CT 検診プロトコルにおいてピッチファクタ(PF)が及ぼす影響

○庄野 優世(ショウノ ユウセイ)、福永 正明、伊藤 修、山本 浩之、山口 雄貴
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

03-014 胸部ファントムと実患者のすりガラス陰影の視認性の違い

○藤原 佑太(フジワラ ユウタ)¹⁾、杉本 昂平²⁾⁵⁾、田淵 真弘³⁾、浜野 貴志¹⁾、荻野 将吾¹⁾、樋口 史江¹⁾、上堀内 善紀¹⁾、渡邊 伸作¹⁾、前原 信直¹⁾、舛田 隆則⁴⁾
1) 社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院、2) 岡山画像診断センター、3) 医療法人社団同仁会 金光病院、4) 川崎医療福祉大学 診療放射線技術学科、5) 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科

03-015 胸部 CT 検査におけるすりガラス陰影の検出能評価を目的としたデジタル模擬腫瘍の基礎的検討

○藤原 佑太(フジワラ ユウタ)¹⁾、杉本 昂平²⁾⁵⁾、田淵 真弘³⁾、浜野 貴志¹⁾、荻野 将吾¹⁾、樋口 史江¹⁾、上堀内 善紀¹⁾、渡邊 伸作¹⁾、前原 信直¹⁾、舛田 隆則⁴⁾
1) 社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院、2) 岡山画像診断センター、3) 医療法人社団同仁会 金光病院、4) 川崎医療福祉大学 診療放射線技術学科、5) 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科

Session 4 9:00~9:50

第2会場(2F 201A・201B)

[MR (深層学習)]

座長：神岡 尚吾(広島大学病院)
野中 春輝(医療法人あかね会土谷総合病院)

04-016 整形領域の四肢に対する Deep Learning 使用の基礎的検討

○鹿島 真之(カシマ マサユキ)、吉武 篤史、篠田 啓貴、品川 卓範
社会福祉法人恩賜財団済生会 山口総合病院

04-017 撮像パラメータが Deep Learning recontraction 画像の SNR に与える影響

- 片島 啓太郎(カタシマ ケイタロウ)、奥田 恭平
鳥取大学医学部附属病院 放射線部

04-018 MRI における Deep Learning Reconstruction を用いた超解像再構成画像の MTF 評価

- 山口 貴弘(ヤマグチ タカヒロ)、山根 正聡、幾嶋 宏二郎、都倉 佳代子、清水 陽一郎、川波 楓人、加藤 玲奈
山口大学医学部附属病院 放射線部

04-019 学習データの違いによる MR 画像生成への影響

- 塚野 優(ツカノ マサル)¹⁾²⁾、山本 泰司³⁾、松浦 航介¹⁾、白井 匡人⁴⁾、高村 真広⁵⁾、松尾 和明¹⁾、遠藤 春奈¹⁾、細越 翔太¹⁾、宮原 善徳¹⁾、楫 靖³⁾
1) 島根大学医学部附属病院 放射線部、2) 島根大学大学院 医学系研究科、3) 島根大学 医学部 放射線医学講座、4) 島根大学 総合理工学部 知能情報デザイン学科、5) 島根大学 医学部 脳神経内科学講座

04-020 深層学習における学習時データの MRI 画像ノイズ量が分類精度に与える影響の検討

- 宮嶋 佑旗(ミヤシマ ユウキ)、守屋 和典、柴田 成、吉田 耕治
川崎医科大学附属病院 中央放射線部

Session 5 10:00~10:50

第2会場 (2F 201A・201B)

[MR (拡散)]

座長：内田 貴文(島根大学医学部附属病院)
吉村 祐樹(岡山済生会総合病院)**05-021** 拡散強調画像における測定温度の変化がみかけの拡散係数に与える影響

- 比嘉 景胤(ヒガ ケイン)¹⁾、堀端 風紗³⁾、井上 聖²⁾、清水 壽一郎²⁾
1) 広島国際大学大学院 医療・福祉科学研究科 医療工学専攻、2) 広島国際大学 保健医療学部 診療放射線学科、3) 広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院 放射線科

05-022 DWI 撮像における SSGR 単独使用の有用性

- 中川 花音(ナカガワ カノン)、吉村 祐樹、山川 知晃、福留 健太、赤木 彩
岡山済生会総合病院 放射線技術科

05-023 従来の脂肪抑制法を併用しない SSGR 単独 DWI の撮像条件の検討

- 山川 知晃(ヤマカワ トモアキ)、吉村 祐樹、福留 健太、中川 花音、赤木 彩
岡山済生会総合病院

05-024 膝を対象とした Readout Segmented EPI の画質評価

- 吉村 祐樹(ヨシムラ ユウキ)、福留 健太、山川 知晃、中川 花音、赤木 彩
岡山済生会総合病院 放射線技術科

05-025 EPI 法を用いた拡散強調画像の撮像断面と撮像シーケンスの違いによる歪みの大きさの比較検討

- 高田 雅士(タカタ マサシ)、小笠原 貴史
倉敷中央病院 放射線技術部

- 06-026** 検索機能付き CT 撮影マニュアルの作成から運用
○松本 健一郎(マツモト ケンイチロウ)、沖本 義則、池田 隆志
山口県立総合医療センター
- 06-027** 加熱式タバコ(金属片内蔵タイプ)の誤飲による消化管異物の一例
○井原 正治(イハラ マサル)¹⁾、黒田 かれん¹⁾、有馬 孝宏¹⁾、矢野 佳海¹⁾、泉谷 尚吾¹⁾、
星川 恵美子¹⁾、玉久 亮¹⁾、三木 博文¹⁾、三木 正行²⁾
1) さぬき市民病院 画像情報科、2) 香川県立中央病院 放射線部
- 06-028** 条件付き MRI 対応植込み型不整脈治療デバイス挿入患者の休日夜間帯の検査対応
○安光 由希(ヤスマツ ユウキ)、渡邊 美由紀、木村 茂裕
総合病院 山口赤十字病院
- 06-029** 香川県内 11 施設の小児鎮静 MRI の現状と急変を想定した
多職種連携シミュレーションの検討について
○三木 正行(ミキ マサユキ)¹⁾、阿部 貴宣²⁾、小椋 一作³⁾、石井 寛人⁴⁾、宮本 将宏⁵⁾、中村 誠⁶⁾、
平野 安聖⁶⁾、藤川 憂悟¹⁾、西田 真奈実¹⁾、黒瀬 義隆¹⁾
1) 香川県立中央病院 放射線部、2) 四国こどもとおとなの医療センター 放射線科、3) 坂出市立病院 放射線科、
4) 高松赤十字病院 放射線科部、5) 高松市立みんなの病院 放射線技術科、6) 三豊総合病院 放射線部
- 06-030** 香川県内 11 施設の小児鎮静 MRI の評価と急変を想定した
多職種連携シミュレーションの検討について
○三木 正行(ミキ マサユキ)¹⁾、木戸 裕²⁾、三木 博文³⁾、船本 亮太⁴⁾、川田 憲伸⁵⁾、
香川 福宏⁶⁾、平塚 千彩¹⁾、森 速人¹⁾、尾崎 麟太郎¹⁾、井原 正治³⁾
1) 香川県立中央病院 放射線部、2) 香川労災病院 中央放射線部、3) さぬき市民病院 画像情報科、
4) JCHO りつりん病院 放射線科、5) 小豆島中央病院 画像情報科、6) 高松画像診断クリニック

- 07-031** 末梢挿入型中心静脈カテーテルにおける造影剤注入条件および注入圧の基礎的検討
○渡辺 大輝(ワタナベ ダイキ)¹⁾²⁾、山本 浩之¹⁾、小笠原 貴史¹⁾
1) 倉敷中央病院 医療技術本部 放射線技術部、2) グロービス経営大学院
- 07-032** X線撮影装置オートポジション機能による医療安全・業務改善的評価
○内藤 貴之(ナイトウ タカユキ)、江本 拓哉、松村 美妃、中村 祐貴、測上 萌、松永 千晶
総合病院 山口赤十字病院
- 07-033** 特定医療施設への可搬型媒体出力にガイドラインの利用と出力時間短縮に関する検討
○秋吉 正史(アキヨシ タダシ)
鳥取生協病院 放射線室

07-034 診療放射線技師による静脈確保
～法改正がもたらす医療体制への影響～

- 下郡 宏一(シモゴオリ ヒロカズ)、松下 勇作、原田 恵子、能登原 琢人、石垣 太一、
福島 孝、藤田 善彦、船山 麻弓、永安 良徳
公益社団法人赤磐医師会 赤磐医師会病院

07-035 報告書管理体制構築による効果と課題
—診療放射線技師にできる次のアクション—

- 田中 順平(タナカ ジュンペイ)¹⁾、田原 琢朗¹⁾、的場 博輝¹⁾、吉田 成吾²⁾、木原 いずみ³⁾、
宗 宏伸³⁾
1) 社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 画像診断センター、2) 社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 放射線科、
3) 社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 医療安全管理室

Session 8 9:00～9:50

第4会場 (2F 204A・204B)

[血管撮影・IVR]

座長：佐伯 一也(広島大学病院)
徳重 祥也(川崎医科大学附属病院)

08-036 BPA における空間線量分布を用いた医療従事者の被ばく線量の推定

- 高橋 一徳(タカハシ カズノリ)¹⁾、秋田 剛史¹⁾、下川原 裕人²⁾
1) 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 放射線科、
2) 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 循環器内科

08-037 脳神経外科領域 IVR 時の術者水晶体被ばく低減を目的とした
天吊り防護板設置位置による防護効果の検証

- 和田 悠吾(ワダ ユウゴ)¹⁾、神野 仁寿¹⁾、松本 正輝¹⁾²⁾、辻 孝純¹⁾、小島 明彦¹⁾、石村 隼人¹⁾、
大元 謙二¹⁾
1) 愛媛大学医学部附属病院 診療放射線技術部門、2) 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科

08-038 散乱 X 線の入射角度を解析できる新しい概念のアクティブ型線量計の設計と
IVR での使用を想定した実証実験

- 前田 直輝(マエダ ナオキ)¹⁾、浅原 孝¹⁾²⁾、山内 崇嗣¹⁾、本田 貢¹⁾、林 裕晃²⁾、前田 達哉³⁾、
小林 大空³⁾、井上 智洋¹⁾、小林 大地¹⁾、池上 愛¹⁾
1) 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門、2) 金沢大学 医薬保険研究域 保健学系、
3) 金沢大学大学院 医薬保健学 総合研究科

08-039 Cone Beam CT による頭蓋内ステント描出のための
至適撮影条件と造影剤濃度の検討

- 佐々木 陸海(ササキ リクミ)
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院

08-040 Angular Beam Modulation を使用した CT 透視の線量評価のための
モンテカルロシミュレーションモデルの作成

- 塩澤 倫太郎(シオザワ リンタロウ)¹⁾、中島 寛人¹⁾、木村 勇輝¹⁾、荒川 弘之²⁾、宮原 善徳¹⁾
1) 島根大学医学部附属病院 放射線部、2) 九州大学 医学研究院保健学部門 医用量子線科学分野

09-041 デジタルブレストトモシンセシスの画質と撮影条件の検討○南 こころ (ミナミ ココロ)¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、山本 麻依¹⁾、笠井 亮佑²⁾、山田 健二¹⁾、天野 雅史¹⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

09-042 デジタルブレストトモシンセ시스における深部位置の違いによる画像コントラストの検討○山本 麻依 (ヤマモト マイ)¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、南 こころ¹⁾、笠井 亮佑²⁾、山田 健二¹⁾、天野 雅史¹⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

09-043 線量計の違いがデジタルブレストトモシンセシスの平均乳腺線量測定値に与える影響○山田 健二 (ヤマダ ケンジ)¹⁾、天野 雅史¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、笠井 亮佑²⁾、南 こころ¹⁾、山本 麻依¹⁾、清水 陸登¹⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

09-044 乳房撮影装置における乳房構成評価と読影医師、撮影技師の評価との一致性の検討○角 朋実 (スミ トモミ)¹⁾、永見 晶子¹⁾、石井 美枝²⁾、石井 里枝³⁾1) 鳥取大学医学部附属病院 放射線部、2) 岐阜医療科学大学 保健科学部 放射線技術学科、
3) 徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科**09-045 乳腺含有量の違いによる画質評価の検討**

○赤木 颯座 (アカキ ソウザ)、石井 里枝、永島 夏虹、松並 継将、和泉 輝、高橋 依吹、増金 歩花

徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科

10-046 Kilovoltage-Kilovoltage, Kilovoltage-Megavoltage 画像を用いた画像誘導放射線治療の位置照合精度の比較○宮田 潤也 (ミヤタ ジュンヤ)¹⁾²⁾、笈田 将皇³⁾、元田 興博⁴⁾、佐伯 悠介⁴⁾、谷 忠司⁴⁾、勝井 邦彰⁵⁾1) 川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科、2) 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科、
3) 岡山大学学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域、4) 川崎医科大学附属病院 中央放射線部、
5) 川崎医科大学 放射線腫瘍学教室**10-047 頭部画像誘導放射線治療における寝台回転の患者照合への影響**○増田 弘和 (マスタ ヒロカズ)¹⁾、津田 信太朗¹⁾、和田 拓也¹⁾、奥村 拓朗¹⁾、越智 悠介¹⁾、中島 健雄¹⁾、村上 祐司²⁾

1) 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門、2) 広島大学病院 放射線治療科

10-048 自動解析ソフトを用いた回転方向の違いによる CBCT 画像中心の検討

○廣中 千晴 (ヒロナカ チハル)、中桐 正人、平田 祐希、園田 泰章、山根 ちひろ、花田 善治郎、森山 倫行、山本 芽生、近藤 和人、境 麻未

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

10-049 IGRTにおけるkV-CBCTの被ばく線量低減と画質に関する検討

○岡杖 俊也(オカヅエ トシヤ)、山田 聖
広島がん高精度放射線治療センター

10-050 CBCT撮影の分割数を与えるCTDIvolのオペレータコンソールに表示される線量値とRDSR出力値の差における評価

○村上 智洋(ムラカミ トモヒロ)、國本 陽英、国重 智之、寄高 千聖、土井 歎子
県立広島病院 放射線治療科

Session 11 10:00~10:50

第5会場 (2F 205A・205B)

[放射線治療 (治療計画)]

座長：岡杖 俊也 (広島がん高精度放射線治療センター)
熊本 憲悟 (愛媛大学医学部附属病院)

11-051 知識ベース治療計画のモデル構築における標準化に向けて

○澁谷 晃輝(シブヤ コウキ)¹⁾、佐々木 幹治²⁾、澤田 蒼麻¹⁾、中口 裕二³⁾、生島 仁史²⁾
1) 徳島大学 医学部 保健学科、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 放射線治療学分野、3) 東洋メディック株式会社

11-052 前立腺超寡分割照射時代における知識ベース治療計画システム構築の二次利用促進

○澤田 蒼麻(サワダ ソウマ)¹⁾、佐々木 幹治²⁾、澁谷 晃輝¹⁾、中口 裕二³⁾、生島 仁史²⁾
1) 徳島大学 医学部 保健学科、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 放射線治療学分野、3) 東洋メディック株式会社

11-053 対象組織の領域に重なりを持つ線量体積制約 IMRT 計画の動的最適化

○林 航平(ハヤシ コウヘイ)¹⁾、小幡 倫央¹⁾、中田 良成²⁾、兒島 雄志³⁾、吉永 哲哉³⁾
1) 徳島大学大学院 保健科学研究科 医用情報科学領域、
2) 静岡県立静岡がんセンター 放射線・陽子線治療センター、
3) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 医用画像機器工学分野

11-054 放射線治療計画の線量計算アルゴリズムにおける乳癌術後放射線治療の投与線量・線量分布計算への影響

○明野 遼香(アケノ リョウコ)¹⁾、橘 昌幸¹⁾、黒木 悠司²⁾
1) 広島国際大学 保健医療学部 診療放射線学科、2) 国立病院機構 神戸医療センター 放射線治療科

11-055 線量計算グリッドサイズがVMAT線量分布検証のγパス率に及ぼす影響

○中尾 崇(ナカオ タカシ)¹⁾²⁾、松浦 貴明¹⁾³⁾、三浦 英治¹⁾³⁾、榎崎 翼¹⁾、早田 将博¹⁾、山田 聖¹⁾
1) 広島がん高精度放射線治療センター、2) 広島市立広島市民病院 放射線技術部、
3) 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学

Session 12 14:00~15:00

第2会場 (2F 201A・201B)

[CT (心臓)]

座長：松本 頼明 (広島大学病院)
北川 真太郎 (島根県立中央病院)

12-056 アブレーション術前心臓CTと心臓超音波における左房容積の比較

○石賀 慎基(イシガ ナオキ)¹⁾、木村 晃史¹⁾、田中 康隆¹⁾、上山 忠政¹⁾、壹岐 勝¹⁾、小柴 鷹²⁾
1) 鳥取県立中央病院 中央放射線室、2) 鳥取県立中央病院 中央検査室

12-057 当院におけるTBT法でピークを捉えることができない症例の最適トリガーポイントを得るための工夫

○後藤 明日香(ゴトウ アスカ)、弘永 哲夫
医療法人社団向陽会 阿知須同仁病院

- 12-058** 伏臥位心臓 CTA 検査における造影効果の評価
 ○佐藤 舜(サトウ シュン)¹⁾、舩田 隆則²⁾、池長 弘幸¹⁾、佐内 弘恭¹⁾、森分 良¹⁾、矢尾 大輝¹⁾
 1)川崎医科大学附属病院 中央放射線部、2)川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科
- 12-059** 画像解析ワークステーションの違いによる Agatston score 算出結果の検討
 ○北川 絢太(キタガワ ケンタ)¹⁾、笠井 亮佑²⁾、山田 健二¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、清水 陸登¹⁾、井上 直¹⁾
 1)徳島大学病院 医療技術部 診療放射線技術部門、2)徳島大学大学院 医歯薬学部研究部
- 12-060** 冠動脈 CT (CCTA)における事前心臓超音波検査(心エコー)情報の有用性
 ○西本 司(ニシモト ツカサ)、松村 知典、東 克弥、兼森 智之、平尾 桃子、田中 裕太、酒井 愛喜、守田 馨
 JCHO 徳山中央病院 放射線部
- 12-061** 心臓冠動脈 CT 検査(CCTA)における冠動脈ステント内腔評価に与える諸条件の検討
 ○西本 司(ニシモト ツカサ)、松村 知典、東 克弥、兼森 智之、平尾 桃子、守田 馨、田中 裕太、酒井 愛喜
 JCHO 徳山中央病院 放射線部

Session 13 15:10~16:00

第2会場(2F 201A・201B)

[CT (画質評価)]

座長：中濱 寿太(島根県立中央病院)
河野 拓也(山口赤十字病院)

- 13-062** 256列 CT における次世代管球更新前後の CT 値と SD 値の基礎的検討
 ○原 裕樹(ハラ ヒロキ)、中川 潤一、芦田 海弥、西山 徳深
 岡山済生会総合病院 放射線技術科
- 13-063** 256列 CT における次世代管球のシステム性能評価
 ○中川 潤一(ナカガワ ジュンイチ)、原 裕樹、寺見 佳祐、尾下 裕弥、芦田 海弥、西山 徳深
 岡山済生会総合病院
- 13-064** Deep Learning Reconstruction を用いた高速 CT 撮影における物理特性評価
 ○菊川 成美(キクカワ ナルミ)、森分 良、池長 弘幸、佐内 弘恭、佐藤 舜、山田 穂乃蘭、袖鳥 与、吉田 耕治
 川崎医科大学附属病院 中央放射線部
- 13-065** 当院における低管電圧撮影のための基礎的検討
 ○佐伯 周平(サイキ シュウヘイ)、竹板 大貴、財間 朱里、秋田 剛史
 独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター
- 13-066** 被写体サイズが低管電圧 CT 撮影における体軸方向の画質に与える影響
 ○竹光 政樹(タケミツ マサキ)、久富 庄平、上原 拓也、大石 誉奈、佐藤 周作、竹上 和希、川波 楓人
 山口大学医学部附属病院 放射線部

Session 14 16:10~17:10

第2会場 (2F 201A・201B)

[CT (頭頸部・下肢)]

座長：山中 良太 (岡山赤十字病院)
石賀 慎基 (鳥取県立中央病院)**14-067** 3D ホログラムを用いた頭頸部腫瘍切除に対する手術支援の試み○澤田 峻 (サワタ シュン)¹⁾、末国 宏¹⁾、川口 直人³⁾、三谷 壮平²⁾、大元 謙二¹⁾1) 愛媛大学医学部附属病院 放射線技術部門、2) 愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科、
3) 愛媛大学 医学部 放射線科**14-068** 頭部 CT 画像における再構成条件が Radiomics 特徴量に与える影響○井上 直 (イノウエ タダシ)¹⁾、笠井 亮佑²⁾、山田 健二¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、清水 陸登¹⁾、
大喜多 翔平¹⁾、上野 裕己¹⁾、北川 絢太¹⁾、天野 雅史¹⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究所

14-069 デジタルファントム画像を用いた Brain CT Perfusion の基礎的検討

○山本 浩之 (ヤマモト ヒロユキ)

倉敷中央病院 放射線技術部

14-070 急性期脳梗塞における Brain CT Perfusion の検討

○杉原 智洋 (スギハラ トモヒロ)

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

14-071 下肢 CTA 検査における被検者因子が造影剤到達時間に与える影響○花田 広憲 (ハナダ ヒロノリ)¹⁾²⁾、辛島 詠士²⁾、高瀬 一匡¹⁾、児玉 洋輔¹⁾、幾度 美奈子¹⁾

1) 下関市立市民病院 放射線部、2) 下関市立市民病院 循環器内科

14-072 下肢動脈 CTA 検査における ABI 値を用いた適切な造影法の選択

○阿部 亮太 (アベ リョウタ)、河野 敦、植田 菜緒、黒河 寛之、青木 達也、岡本 隆

愛媛県立中央病院

Session 15 15:10~16:00

第3会場 (2F 201C)

[放射線管理]

座長：中村 敬子 (セントヒル病院)
西山 雄大 (香川労災病院)**15-073** 診断領域における汎用型半導体検出器の特性

○横手 堯彦 (ヨコテ タカヒコ)

徳島赤十字病院

15-074 一般撮影領域における患者線量を用いた線量管理方法の検討○本田 千尋 (ホンダ チヒロ)、福永 正明、亀井山 弘晃、山口 実沙子、山本 和幸、園田 泰章、
光井 英樹、山本 紋子

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

15-075 透視検査における天吊り遮蔽板の配置が散乱線分布に与える影響についてのシミュレーション検討

○北川 征児 (キタガワ セイジ)

岡山大学病院

15-076 経食道心臓超音波ガイド下手技における超音波担当医師の遮蔽板作成とその防護効果の評価

- 高田 康介(タカタ コウスケ)、山内 健太郎、佐野 風雅、井上 智洋、市川 大樹、山内 崇嗣、本田 貢
 国立大学法人 岡山大学病院

15-077 透視下嚙下造影検査における術者被ばく低減についての検討

- 松下 明民(マツシタ アキタミ)
 公益財団法人操風会 岡山旭東病院

Session 16 16:10~17:10

第3会場 (2F 201C)

[CT(その他)]

座長：渡辺 大輝(倉敷中央病院)
岡林 宏(高知医療センター)**16-078 深層学習を用いた胸郭出口症候群の診断補助システム構築の初期検討**

- 荒田 大介(アラタ タイスケ)¹⁾、林 藍子¹⁾、帆足 海人¹⁾、難波 広樹¹⁾、秋山 怜那¹⁾、横町 和志¹⁾、西丸 英治¹⁾、木口 雅夫¹⁾、川下 郁生²⁾、粟井 和夫²⁾
 1) 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、2) 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線診断学研究室

16-079 装置間によるオートポジショニングカメラの精度評価

- 大谷 洸介(オオタニ コウスケ)
 社会福祉法人恩賜財団 山口県済生会山口総合病院 放射線部

16-080 チルトスキャンにおける線質硬化補正の影響の基礎的検討

- 上杉 尚行(ウエスギ ナオユキ)、松下 敦彦
 国立病院機構 関門医療センター

16-081 造影 CT 検査での26G 留置針導入に向けての基礎検討

- 佐藤 周作(サトウ シュウサク)、竹光 政樹、森岡 翔、上原 拓也、竹上 和希、久富 庄平
 山口大学病院医学部附属病院 放射線部

16-082 当院における低濃度非イオン性ヨード造影剤の副作用発現状況の報告

- 上原 拓也(ウエハラ タクヤ)、佐藤 周作、竹上 和希、竹光 政樹、久富 庄平
 山口大学医学部附属病院 放射線部

16-083 CT 検査の重要所見報告におけるキー画像の有用性

- 田原 琢朗(タハラ タクロウ)、田中 順平
 社会医療法人共愛会 戸畑共立病院

Session 17 15:10~16:00

第4会場 (2F 204A・204B)

[一般撮影・画像工学-1]

座長：加藤 雅士(広島記念病院)
清水 陽一郎(山口大学医学部附属病院)**17-084 胸部単純 X 線撮影における至適仮想グリッド比の検討**

- 森田 拓海(モリタ タクミ)¹⁾、明間 陵¹⁾²⁾
 1) 高知大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門、
 2) 高知大学医学部附属病院 次世代医療創造センター プロジェクトマネジメント部門

- 17-085** 単純 X 線画像における骨硬化像を伴う
大腿骨頸部不全骨折に対する最適な周波数処理の検討
○城野 弘樹(シロノ ヒロキ)¹⁾²⁾、吉田 誠¹⁾、佐伯 悠介²⁾、林 由佳子¹⁾、田淵 昭彦¹⁾、
宮井 将宏¹⁾
1)川崎医科大学 総合医療センター、2)川崎医科大学附属病院
- 17-086** モンテカルロシミュレーションを用いた
腰椎正面単純 X 線撮影における散乱線の分布解析
○植田 将伍(ウエタ ショウゴ)¹⁾、和田 柊平²⁾、富永 正英³⁾
1)医療法人創和会 しげい病院、2)徳島大学大学院 保健科学研究科 保健学専攻、
3)徳島大学大学院 医歯薬学研究部 医用画像解析学分野
- 17-087** 2層式 FPD のエネルギーサブトラクション処理における
X 線管電圧が低コントラスト分解能に与える影響について
○友安 美沙(トモヤス ミサ)¹⁾、林 藍子¹⁾、石井 嵩也¹⁾、北川 康子¹⁾、横町 和志¹⁾、西丸 英治¹⁾、
木口 雅夫¹⁾、粟井 和夫²⁾
1)広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、2)広島大学病院 放射線診断科
- 17-088** RMS 粒状度と WS の理論的な関係の実測検証
～1次元 WS と2次元 WS による検証～
○渡辺 咲佳(ワタナベ エミカ)、長廣 美生、谷崎 祐那、天野 貴司
川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科

Session 18 16:10～17:10

第4会場 (2F 204A・204B)

[一般撮影・画像工学-2]

座長：山田 健二(徳島大学病院)
田丸 隆行(JA 広島総合病院)

- 18-089** 足部側位立位 X 線撮影における中心線の違いによる補助具の影響
○吉田 理人(ヨシダ マサト)、奥 貴行、石橋 徹、吉浦 貴之、山本 湧雅、三山 正悟、田中 雄人、
川上 拓真、吉富 達矢
医療法人あかね会 土谷総合病院
- 18-090** 足部立位撮影時の安全性、撮影時間短縮についての検討
一患者の安全性に向けて一
○小原 慧(オハラ ケイ)
高知大学医学部附属病院 医療技術部
- 18-091** 当院における大腿骨上顆軸位撮影法の検討
○大藤 健也(オオトウ ケンヤ)
医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院
- 18-092** 単純 X 線撮影における再撮影の分析と
ポジショニング判定支援機能の効果についての検討
○鶴岡 梨穂(ツルオカ リホ)、叶屋 苑、橋本 歩、梅田 悦子、小池 正紘
山口大学医学部附属病院 放射線部
- 18-093** ポジショニングの違いによる胸部 X 線画像経時差分処理の DIR 精度の評価
○上野 裕己(ウエノ ユウキ)¹⁾、山田 健二¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、笠井 亮佑²⁾、清水 陸登¹⁾、
井上 直¹⁾、鹿重 俊哉¹⁾、大喜多 翔平¹⁾、天野 雅史¹⁾
1)徳島大学病院 医療技術部 診療放射線技術部門、2)徳島大学大学院 医歯薬学研究部

18-094 移動型術中イメージングシステムを用いた3次元画像撮影条件の検討

○大喜多 翔平(オオキタ ショウヘイ)¹⁾、山田 健二¹⁾、笠井 亮佑²⁾、清水 陸登¹⁾、井上 直¹⁾、
鹿重 俊哉¹⁾、上野 裕己¹⁾、北川 絢太¹⁾、櫻川 加奈子¹⁾、天野 雅史¹⁾

1) 徳島大学病院 医療技術部 診療放射線技術部門、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

Session 19 15:10~16:00

第5会場 (2F 205A・205B)

[MR (画質評価 -1)]

座長：山村 憲一郎(徳島文理大学)
川野 浩司(徳島県立中央病院)

19-095 Free-Breathing Real-Time Cardiac Compressed sensing Cine Imaging with Motion Correction における Strain の検討

○原田 瑞彩(ハラタ ミズサ)¹⁾、白石 泰宏¹⁾、瀧本 佳宏¹⁾、城戸 倫之²⁾、小森 芳秋³⁾、
大元 謙二¹⁾

1) 愛媛大学医学部附属病院 診療支援部 診療放射線技術部門、2) 愛媛大学医学部附属病院 放射線科、
3) シーメンスヘルスケア株式会社

19-096 Compressed Sensing 及び Radial Sampling 併用 3DT1WI の motion effect 低減に関する検討

○太田 雄大(オオタ ユウダイ)、奥田 恭平

鳥取大学医学部附属病院

19-097 ガドキセト酸ナトリウム造影剤の注入法の違いによる一過性呼吸困難の発生頻度と画質に与える影響

○三浦 大雅(ミウラ タイガ)、山根 正聡、清水 陽一郎

山口大学医学部附属病院 放射線部

19-098 SMS (Simultaneous Multi Slice) - TSE シーケンスにおける画質評価の検討

○永井 能規(ナガイ ヨシキ)、石井 俊也、山根 茉莉

福山市民病院 医療技術部 放射線科

19-099 Ultra-short Echo Time-MRI における off-center が T2* 値に及ぼす影響

○難波 広樹(ナンバヒロキ)¹⁾、穂山 雄次¹⁾、横町 和志¹⁾、角田 貴子¹⁾、高橋 佑治¹⁾、
松岡 至子¹⁾、西丸 英治¹⁾、木口 雅夫¹⁾、粟井 和夫²⁾

1) 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、2) 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線診断学研究室

Session 20 16:10~17:00

第5会場 (2F 205A・205B)

[MR (画質評価 -2)]

座長：太田 雄大(鳥取大学医学部附属病院)
橘 知宏(済生会松山病院)

20-100 Hyperecho を用いた高速 SE 法における T1 および T2 強調画像の画質検討

○福留 健太(フクドメケンタ)、吉村 祐樹、赤木 彩、山川 知晃、中川 花音、西山 徳深

岡山済生会総合病院 放射線技術科

20-101 Hyperecho を用いた高速 SE 法 T2 強調画像における Turbo Factor が画質に与える影響

○福留 健太(フクドメケンタ)、吉村 祐樹、赤木 彩、山川 知晃、中川 花音、西山 徳深

岡山済生会総合病院 放射線技術科

20-102 T2コントラスト強調技術併用が3D MRCPの歪みに与える影響

○内田 貴文(ウチダ タカフミ)、麻生 弘哉、塚野 優、山戸 雄太、松尾 和明、佐々木 健太、
宮原 善徳

島根大学医学部附属病院 放射線部

20-103 撮像断面の違いによる3D-parallel imaging 併用3D 高速SE法の画質特性

○石飛 千聖(イシトビ チサト)、塚野 優、松尾 和明、山戸 雄太、内田 貴文、麻生 弘哉、
宮原 善徳

島根大学医学部附属病院 放射線部

20-104 Wheel状のk-space segmentationによる3D画像特性の初期検討

○香川 福宏(カガワ フクヒロ)¹⁾、高市 知子¹⁾、西田 敦¹⁾、熊本 啓吾²⁾、三木 正行³⁾、
安田 浩章¹⁾、松本 義人⁴⁾

1) 高松画像診断クリニック、2) 東高松クリニック、3) 香川県立中央病院 放射線部、

4) 西高松脳外科内科クリニック

Session 21 9:50~10:40

第2会場 (2F 201A・201B)

[CT (デュアルエネルギー)]

座長：福光 亮 (鳥取大学医学部附属病院)
安藤 貴弘 (三豊総合病院)**21-105** Dual Energy Computed Tomography における
高速管電圧スイッチングでの管電流について○芹ヶ野 由梨 (セリガノ ユリ)¹⁾、西山 徳深²⁾、中川 潤一²⁾、天野 貴司¹⁾、竹井 泰孝¹⁾、
舩田 隆則¹⁾

1)川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科、2)岡山済生会総合病院 放射線技術科

21-106 Dual energy CT における再構成関数の違いによる電子密度、
実効原子番号の推定精度の比較○柳田 竜之介 (ヤナギタ リュウノスケ)、福谷 保晴、中村 航、満足 健太、三好 大誠、山城 辰之介、
岩元 新一郎

広島国際大学 保健医療学部 診療放射線学科

21-107 Dual Energy を利用した頸部異物 (魚骨) 検出プロトコルの検証

○沖本 義則 (オキモト ヨシノリ)、松本 健一郎、池田 隆志

山口県立総合医療センター

21-108 Multi Energy CT Phantom を用いた Single Energy CT に対する
Dual Energy CT の仮想単色 X 線エネルギーの検討

○芦田 海弥 (アシダ ミヤ)

岡山済生会総合病院

21-109 従来管球と次世代管球を用いた Single/Dual Energy 撮影における画質比較

○寺見 佳祐 (テラミ ケイスケ)、西山 徳深、中川 潤一、尾下 裕弥

岡山済生会総合病院

Session 22 10:50~11:50

第2会場 (2F 201A・201B)

[CT (デュアルエネルギー・フォトンカウンティング)]

座長：井手 康裕 (香川大学医学部附属病院)
上原 拓也 (山口大学医学部附属病院)**22-110** 2層検出器 CT における仮想単色 X 線画像の CT 値に関する検討

○上山 忠政 (ウエヤマ タダマサ)、前田 哲生、小山 亮、岸本 淳一、澤 和宏、壹岐 勝

鳥取県立中央病院 中央放射線室

22-111 2層検出器 CT におけるカルシウム抑制画像の撮影条件による影響の基礎的検討

○田中 康隆 (タナカ ヤスタカ)、岸本 淳一、小山 亮、壹岐 勝

鳥取県立中央病院

22-112 2層検出器 CT におけるヨード濃度値の精度検証について

○前田 哲生 (マエタ テツオ)、上山 忠政、小山 亮、岸本 淳一、澤 和宏、壹岐 勝

鳥取県立中央病院 中央放射線室

22-113 Photon-counting CT の逐次近似応用再構成が画質に与える影響

○大島 実悠(オオハタ ミコ)¹⁾、福井 亮平²⁾、森光 祐介³⁾、赤木 憲明³⁾、本田 貢³⁾、林 藍子⁴⁾、後藤 佐知子²⁾

1) 岡山大学大学院 保健学研究 放射線技術科学分野、2) 岡山大学 学術研究院 保健学域 放射線技術科学分野、3) 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門、4) 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門

22-114 Photon Counting Detector CT を用いた腹部単純 CT 撮影における画質の線量依存性に関する基礎検討

○中務 晶太(ナカツカサ ショウタ)、浅原 孝、井上 智洋、森光 祐介、赤木 憲明、本田 貢、中村 純也、黒住 彰

岡山大学病院

22-115 Photon Counting Detector CT の撮影管電圧と仮想単色 X 線画像の CT 値精度に関する検討

○小林 大地(コバヤシ ダイチ)、森下 和恭、西村 海哉、井上 智洋、森光 祐介、赤木 憲明、本田 貢

岡山大学病院 医療技術部 放射線部門

Session 23 9:50~10:40

第3会場 (2F 201C)

[RI-1]

座長：中本 健太(県立広島病院)
玉井 義隆(セントヒル病院)

23-116 心臓サルコイドーシスを対象とした画像検査
～¹⁸F-FDG PET の有用性を中心に～

○川端 悠加(カワバタ ユウカ)¹⁾、笠井 亮佑²⁾、大谷 環樹³⁾、板東 孝典⁴⁾、松田 憲武⁴⁾、阿實 翔太⁴⁾、高志 智⁴⁾、國金 大和⁴⁾、天野 雅史⁴⁾、大塚 秀樹²⁾

1) 徳島大学 医学部 保健学科 放射線技術科学専攻、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部、3) 徳島大学 放射線総合センター、4) 徳島大学病院 医療技術部 診療放射線技術部門

23-117 アミロイド PET 撮像認証における撮像時間短縮の検討

○山下 雅刀(ヤマシタ マサト)¹⁾、伊藤 弘¹⁾、池田 隆志¹⁾、前島 彬²⁾、堀次 元気²⁾

1) 地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター、2) シーメンスヘルスケア株式会社

23-118 FDG-PET 検査における体重分類と投与量による放射性医薬品発注システムのシミュレーション

○北川 和希(キタガワ カズキ)、長木 昭男、福永 正明、川上 雄司

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

23-119 投与4~6時間後に撮像する早期ソマトスタチン受容体シンチグラフィ像の診断への影響

○松本 峻(マツモト シュン)、神崎 竜二、米沢 鉄平、中原 佑基、中村 優斗

山口大学医学部附属病院 放射線部

23-120 シリンジシールド装着状態の^{99m}Tc 標識放射性医薬品を用いた放射能推定

○中村 優斗(ナカムラ ユウト)、安野 成美

山口大学医学部附属病院 放射線部

24-121 123I-IMP 脳血流シンチグラフィにおける SPECT 収集カウント予測への試み

- 切詰 カ斗(キリツメ リキト)
高知大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門

24-122 123I-IMP 脳血流シンチグラフィにおける視野外ペネトレーションの影響

- 青木 翔太郎(アオキ ショウタロウ)、吉田 誠、宮井 将宏、大江 信幸、田淵 昭彦
川崎医科大学 総合医療センター

24-123 新規導入機器において線条体ファントムを用いた至適条件の検討

- 高志 智(タカシ サトル)¹⁾、國金 大和¹⁾、阿實 翔太¹⁾、松田 憲武¹⁾、藤田 明彦¹⁾、大谷 環樹²⁾、
天野 雅史¹⁾
1) 徳島大学病院 医療技術部、2) 徳島大学 放射線総合センター

24-124 全身用リング型半導体 SPECT/CT 装置における脳 SPECT 撮像条件に関する検討
～99mTc 核種～

- 守屋 健(モリヤ タケル)¹⁾、大西 恭平¹⁾、中塚 誠¹⁾、石村 隼人¹⁾、大元 謙二¹⁾、村田 亮洋²⁾、
岡田 知久²⁾、川口 直人²⁾、宮川 正男²⁾、城戸 輝仁²⁾
1) 愛媛大学医学部附属病院 診療放射線技術部門、2) 愛媛大学医学部附属病院 放射線科

24-125 Derived Planar Image を用いた H/M 比算出における Blending Factor 値の検討
～心縦隔比較正用ファントム～

- 根津 翔吾(ネツ ショウゴ)¹⁾、石村 隼人¹⁾、大西 恭平¹⁾、中塚 誠¹⁾、守屋 健¹⁾、和田 悠吾¹⁾、
松本 正輝¹⁾²⁾、船田 里奈¹⁾、小島 明彦¹⁾、大元 謙二¹⁾
1) 愛媛大学医学部附属病院 診療放射線技術部門、2) 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科

24-126 ^{99m}Tc 心筋シンチグラフィにおける心外集積除去法の再構成条件に関する検討

- 高谷 昌泰(タカタニ マサヤス)
岡山済生会総合病院

25-127 乳房温存術後放射線治療における IMRT の有用性の評価

- 坂口 真珠(サカグチ マコト)、山下 大輔、岸 祐助、藤田 綾佳、本田 莉奈、安田 美保、
藤原 宗巳、難波 愛葉、入矢 涼子、矢原 勝哉
一般財団法人 倉敷成人病センター

25-128 乳房温存術後放射線治療における Field-in-field と IMRT による
放射線治療計画のロバストネス評価

- 藤原 宗巳(フジワラ モトミ)、山下 大輔、藤田 綾佳、岸 祐助、安田 美保、本田 莉奈、
難波 愛葉、坂口 真珠、入矢 涼子、矢原 勝哉
一般財団法人 倉敷成人病センター

- 25-129** 乳房温存術後放射線治療における有害事象の把握に与える影響
～ PRO-CTCAE 評価と CTCAE 評価の比較～
○安田 美保(ヤスタ ミホ)、入矢 涼子、山下 大輔、本田 莉奈、藤田 綾佳、岸 祐助、
藤原 宗巳、坂口 真珠、難波 愛葉、矢原 勝哉
一般財団法人 倉敷成人病センター
- 25-130** 当院における子宮頸がんに対する RALS 独立検証における校正定数 K についての検討
○宇高 昌弘(ウタカ マサヒロ)、熊本 憲悟、辻 孝純、早田 優子、石井 香明、山本 竜次、
本田 弘文、大元 謙二
愛媛大学医学部附属病院 診療支援部 放射線技術部門
- 25-131** 子宮頸癌小線源治療における異なるアプリケーションによる線源位置精度の比較
○赤川 純一(アカガワ ジュンイチ)、世良 竜大、湯浅 勇紀
山口大学医学部附属病院 放射線部

Session 26 10:50～11:50

第4会場 (2F 204A・204B)

[放射線治療 (照射技術)]

座長：伊丹 淳(徳島県立中央病院)
曾田 卓実(島根県立中央病院)

- 26-132** 頭頸部 IMRT におけるピッチの系統的誤差の要因
○和田 拓也(ワダ タクヤ)¹⁾、坪内 健人¹⁾、越智 悠介¹⁾、津田 信太郎¹⁾、奥村 拓朗¹⁾、
増田 弘和¹⁾、磯部 伶緒¹⁾、中島 健雄¹⁾、村上 祐司²⁾
1) 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門、2) 広島大学病院 放射線治療科
- 26-133** 耳介ケロイド術後照射におけるポーラス材の検討
○砂川 知広(スナガワ トモヒロ)、木原 康行、小谷 怜
鳥取県立中央病院 中央放射線室
- 26-134** 脳定位放射線治療における新しい固定具の精度評価
○川崎 宏起(カワサキ ヒロキ)、片山 博貴
香川大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門
- 26-135** 放射線治療初回時における寝台移動の自動化
○武本 春菜(タケモト ハルナ)、榎本 裕文、鐵原 滋、後藤 優治、浦野 梨奈、田淵 昭彦
川崎医科大学 総合医療センター 中央放射線部
- 26-136** EPID による非物理ウェッジの QA/QC 法の有効性検討
○大谷 悠介(オオタニ ユウスケ)、橘 昌幸
広島国際大学大学院 医療・福祉科学研究科 医療工学専攻
- 26-137** 肺腫瘍の呼吸性移動に対する動態胸部 X 線撮影の有用性の検討
○廣永 歩帆(ヒロナガ アユホ)¹⁾、湯浅 勇紀¹⁾、世良 竜大¹⁾、江藤 秀俊¹⁾、椎木 健裕²⁾
1) 山口大学医学部附属病院 放射線部、2) 山口大学医学部附属病院 放射線治療部

[MR (頭頸部領域)]

座長：宮武 祐士 (おさか脳神経外科病院)
横手 克彦 (徳島赤十字病院)**27-138** Slice 厚と圧縮センシングの強度の組み合わせが3D-TOF MRA の画質に与える影響○大森 圭悟 (オオモリ ケイゴ)、山崎 達也、小島 巧也、藤田 昇吾
香川大学医学部附属病院 放射線部**27-139** CS 併用 TOF-MRA における末梢血管描出能について○武内 佑磨 (タケウチ ユウマ)、安並 洋晃
高知大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門**27-140** 頭頸部領域における Head coil と Anterior Array coil の併用撮像法の有用性○榮枝 達也 (サカエダ タツヤ)、八百川 心、林 直弥
高知大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門**27-141** Dixon 法を併用した下垂体 T1 強調画像における T1 optimization の効果○石森 隆司 (イシモリ タカシ)、山崎 達也、小島 巧也、藤田 昇吾、大石 晃央、大森 圭悟
香川大学医学部附属病院**27-142** 3D Radial scan を用いた神経メラニンの描出○中田 直 (ナカタ スナオ)¹⁾、宮武 祐士¹⁾、鎌田 靖章¹⁾、本城 尚美²⁾
1) おさか脳神経外科病院 放射線部、2) おさか脳神経外科病院 放射線科

[MR (物理評価)]

座長：塚野 優 (島根大学医学部附属病院)
篠田 啓貴 (済生会山口総合病院)**28-143** 目的関数の最適化に基づく MR 画像再構成の検討○馬場 幸太郎 (ババ コウタロウ)、山口 雄作
国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター**28-144** 数値シミュレーションによるスライスエンコード数減少方法の違いが空間分解能特性に与える影響の評価○杉本 昂平 (スギモト コウヘイ)¹⁾²⁾、笈田 将皇³⁾
1) 岡山画像診断センター 画像技術部、2) 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科、
3) 岡山大学 学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域**28-145** エッジ抽出処理によるモーションアーチファクト物理評価指標の検討○奥田 恭平 (オクダ キョウヘイ)、太田 雄大、田中 拓郎
鳥取大学医学部附属病院 放射線部**28-146** Dixon 法を用いたシリコン化合物の選択的検出の検討○平元 翔也 (ヒラモト ショウヤ)¹⁾、笛吹 修治²⁾
1) 広島国際大学大学院 医療・福祉科学研究科、2) 広島国際大学 保健医療学部**28-147** Inter- and intra-scanner variations in magnetic resonance imaging image quality parameters○小野 翔太郎 (オノ ショウタロウ)、松下 太郎、森本 規義、小笠原 貴史
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 放射線技術部

一般演題抄録

01-001 金属アーチファクト低減ソフト使用における非金属断面の画質評価○上田 雅大(ウエタ マサヒロ)、赤川 拓也、福井 義治
徳島赤十字病院

【目的】 SIEMENS 社製 CT 装置導入に伴い、金属アーチファクト低減ソフトである iMAR が使用可能となった。金属アーチファクトが低減し、診断に有効であることは以前より報告されているが、金属のない断面の画質への影響については評価されていない。そこで、iMAR を使用した非金属断面の画質を評価した。

【方法】 機器は SOMATOM Drive (SIEMENS 社)、アクリルファントム: W30×D20×H45cm (京都科学社)、軟部組織模擬円柱ロッド (SunNuclear 社)、チタンネイル (Stryker 社) を使用し、ソフトは CTmeasure Basic (日本 CT 技術学会)、画像加算平均ツール (かわいれ DICOM) を使用した。水を満たしたアクリルファントムに円柱ロッドとチタンネイルを配置したものを 20 回撮影した。TTF は 20 枚の画像を加算平均しロッド部を Circular Edge 法にて算出した。NPS は Radial frequency 法で 20 枚の画像の均一部でそれぞれ計測したものを平均し算出した。撮影条件は管電圧 120, 100, 80kVp、CTDIvol: 10mGy、再構成関数は Br40 (軟部関数)、スライス厚 3mm とした。

【結果】 TTF はいずれの管電圧においても金属の有無に関わらず、iMAR 有のほうが高かった。NPS はいずれの管電圧においても金属無では 0.65 cycles/mm 以下において、金属有では 0.35~0.65 cycles/mm において iMAR 有のほうが高かった。

【結論】 非金属断面においても iMAR の使用による画質への影響があることが分かった。

01-003 非剛体サブトラクション CT において腕下ろし体位が造影効果に与える影響: 軌道同期の有無で変化はあるか?○棟居 浩尚(ムネスエ ヒロヒサ)、大迎 奈優、矢野 準喜、村上 智洋、稲田 智
県立広島病院 放射線診断科

【目的】 腕下ろし体位において軌道同期の有無が非剛体サブトラクションを行う ^{SURE} Subtraction (キヤノンメディカルシステムズ社、以下、SUB) の造影効果に影響を与えるか検討を行った。

【方法】 CT 装置は、Aquilion Prime SP (キヤノンメディカル社)、ファントムは、Advanced Electron Density ファントム (GAMMEX 社)、および撮影用ファントム PBU-10 (京都科学社) の上肢パーツを使用した。撮影は、ファントム内に設置したロッドの一部を、単相: solid water HE (0mgI/mL)、造影相: iodine (1-20mgI/mL) とし、上肢パーツの有無、および軌道同期の有無それぞれの組み合わせで行った。造影効果の比較は、上肢パーツ有りにおける SUB 画像の iodine ロッド部に直径 20mm の関心領域を設定し、CT 値を測定した。また、アーチファクト内の CT 値および SD 値を測定し、contrast-to-noise ratio (CNR) を求めた。アーチファクト量の比較は、上肢パーツ無しにおける SUB 画像のバックグラウンド SD 値をリファレンスとし、上肢パーツ有りの SUB 画像における相対アーチファクトインデックス (ref. AI) を算出した。

【結果】 SUB 画像における iodine ロッド部の CT 値および CNR は、軌道同期の有無で有意差を認めなかった。また、ref. AI も同様に有意差は認めなかった。

【結論】 軌道同期の有無は、腕下ろし体位における SUB 画像において造影効果およびアーチファクト量に変化を与えない可能性がある。

01-002 挙上困難な患者の上肢アーチファクト低減に関する基礎的検討○田邊 哲大(タナベ テツヒロ)、田後 裕基、岩田 綾子、清水 紀章、増田 大
労働者健康安全機構 山陰労災病院

【背景・目的】 体幹部撮影の際に挙上が困難な場合、上肢位置によってアーチファクトが発生し画像に影響を及ぼす。そこで上肢位置によるアーチファクトの影響を自作ファントムで確認し、理想的なポジショニングを検討する。

【方法】 体幹を模したポリタンクと、上肢を模した希釈造影剤入りペットボトルを用いて、挙上した状態を A、体側に下ろした状態を B、スライス面と平行にした状態を C、体の前面でそろえた状態を D、D の状態から腕を体表面より 50mm 離れた状態を D50、100mm 離れた状態を D100 とした。そこで固定線量と CT-AEC を作動させて、SD 値、アーチファクトインデックス (以下、AI 値)、CTDI を評価した。

【結果】 固定線量では SD、AI 値ともパターン C が最も高く、CT-AEC を使用した際は B が高い結果となった。D では腕を離すほど共に低下したが、AEC 使用時は CTDI が上昇した。

【考察】 パターン B は AEC を使用しても SD 値の改善はなかった。側面方向の線量不足と考える。パターン C は CTDI が最も高値となった。CT-AEC が大きく作用したと考える。パターン D は腕の位置を離すほどスカウト時に腕が拡大するため、同様に CTDI が増加したと考えられる。

【課題】 スカウト 2 方向撮影などの検討、NPS 評価、より臨床に近いファントムでの検討

【結語】 挙上困難な患者の上肢位置は、体表面より 50mm 程度前方に離れた位置が望ましいと考える。

01-004 DECT の DLIR を用いたビームハードニング補正に関する基礎的検討○尾下 裕弥(オシタ ユウヤ)、西山 徳深、中川 潤一、寺見 佳祐
岡山済生会総合病院 放射線技術科

【背景・目的】 Dual Energy CT は水とヨードの 2 種類の物質においてビームハードニング補正を行っているため、Single Energy CT よりも精度の高い補正が可能となった。近年ディープラーニング再構成 (DLIR) が開発され、低線量でもノイズの少ない画像が得られる。DLIR を用いたビームハードニング補正に関する報告はあまりない。今回、Dual Energy と Single Energy で撮像した画像を異なる再構成法を用いて、ビームハードニング補正に関する検討を行った。

【使用機器・方法】 Revolution CT (GE 社製) を使用し、自作のファントムを CTDIvol の値を変えて撮像した。ファントムは、直径 210mm の容器に骨を模した環体 CTP299 (Phantom Laboratory 社製) と水を封入し作成した。得られた画像を FBP、ASiRV-50%、DLIR Low、DLIR Medium、DLIR High を用いて再構成した。再構成データより、CT 値と SD の測定およびプロファイルカーブを作成し、CTDIvol と再構成法によるビームハードニング補正の有効性を比較検討した。

【結果・考察】 SD の環体ありなしにおける差は、FBP に比べて DLIR で減少した。CT 値の再構成法による差は微細であった。0 HU と Profile Curve で囲まれた pixel の CT 値の絶対値をとり積分した値は、FBP、ASiRV-50%、DLIR Low、DLIR Medium、DLIR High の順で減少する傾向がみられた。Single Energy に比べ、Dual Energy ではいずれの再構成法でも積分値が小さくなった。DLIR は、ビームハードニング補正に効果があることが示唆された。

第19回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT2023)
プログラム抄録集

事務局：山口大学医学部附属病院 放射線部内
事務局長：中原 佑基
〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1
TEL：0836-22-2662
E-mail：csfirt2023@yamaguchi-u.ac.jp

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>